

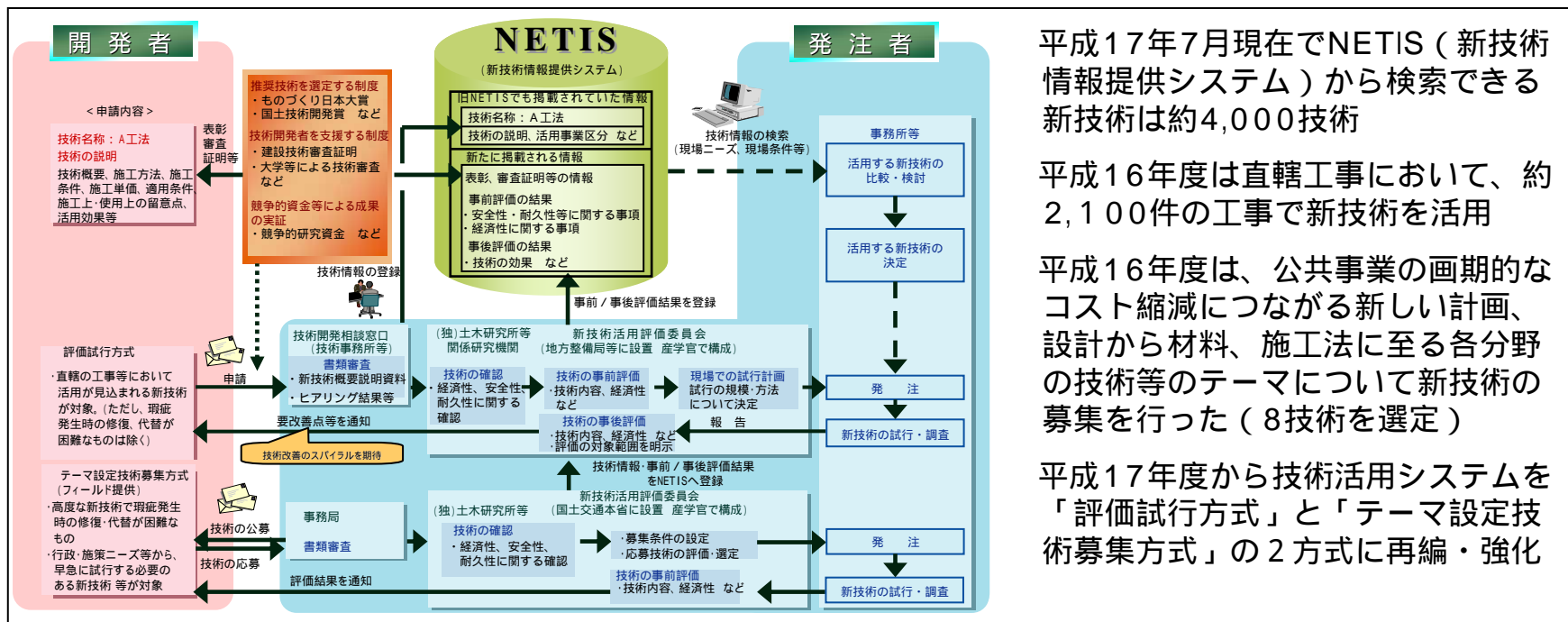
# 「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化【2】新技術の活用】

## 公共工事等における技術活用システム

**概要：**民間で開発された優れた技術の公共工事への活用を促進するため、技術の適切な評価、技術情報の一般への提供等、技術活用に関する取り組みを総合的に行う。

**効果：**公共工事の品質の確保とコストの低減  
技術力に優れた企業が伸びる環境づくり  
民間分野の新技術開発の取り組みの促進



平成17年7月現在でNETIS (新技術情報提供システム) から検索できる新技術は約4,000技術

平成16年度は直轄工事において、約2,100件の工事で新技術を活用

平成16年度は、公共事業の画期的なコスト縮減につながる新しい計画、設計から材料、施工法に至る各分野の技術等のテーマについて新技術の募集を行った (8技術を選定)

平成17年度から技術活用システムを「評価試行方式」と「テーマ設定技術募集方式」の2方式に再編・強化